

『学校経営研究』掲載論文題目一覧

(第1巻～第29巻)

第1巻 (1976)

- 吉本 二郎 学校経営と学校経営学
永岡 順 現代学校経営計画論——計画論構成への一試論——
高野 尚好 学校経営研究の基本問題——学校教育目標の明確化——
小島 弘道 学校経営と国民の教育意思——研究ノートとして——
安井 健二 学校経営における自律原理と他律原理
朴 聖雨 教育経営研究における前提的諸問題
黒沢 武美 学校教育目標に関する若干の考察——経営・管理に視点をおいて——
＜課題研究＞公教育の質的保障と指導行政
大西 信行 わが国における地方視学制度の成立と展開——郡視学を中心として——
小松 郁夫 戦後日本の指導行政制度とその問題点
西 穰司 アメリカの指導行政——その特質の把握を中心にして——
堀内 孜 主要国の視学制度からする我国の指導行政制度の再検討
——英・仏・西独・ソとの比較研究——
村田 俊明 アメリカにおける教育経営理論研究の発展に関する一考察
平沢 茂 学校経営研究の現代的課題——概念の検討を通して——
大脇 康弘 戦後日本における学校経営論の系譜——文献研究を中心として——

第2巻 (1977)

- 吉本 二郎 学校生活の再設計——教育課程審議会の答申と学校経営——
永岡 順 アメリカ学校経営理論の展開過程
西 穰司 教育行政・学校経営研究における組織社会学的アプローチの意義と展望
——教育組織の官僚制論の検討をとおして——
丸山 義王 川崎市における小学校高学年の教担制(協力指導組織)10年の歩みとその現状
堀内 孜 レーニンにおける教育——文化変革の視座と論理——
＜修士論文概要＞
平沢 茂 学校におけるメディア体系の最適な組織・運用に関する研究
——メディア・センターの構想と課題——
＜修士論文構想＞

- 大脇 康弘 米国における教員諸団体の団体交渉の実態と理論
——教員団体の専門職組合化への一アプローチ——
天笠 茂 学級経営に関する研究——学級の考察を通して——

第3巻 (1978)

- I 吉本 二郎 学校の内と外を見つめて——私の学校経営研究の歩み——
(付：吉本二郎教授研究業績目録)
- II 吉本二郎教授と日本の学校経営研究
- 堀内 孜 「学校経営論」と「公教育論」——その位置関係と課題性——
小島 弘道 学校教育の自主性と公共性——学校経営の自立を求めて——
平沢 茂 教育課程の開発過程に関する研究序説
——「カリキュラム開発に関する国際セミナー」における吉本提案の検討——
小松 郁夫 教育課程の開発と学校経営
西 穰司 学校経営研究における教職研究の基本的視座の検討——教師の職責と職能成長——
朴 聖雨 学校経営理論のあり方とその方法論
- III 学校経営研究の今日的課題
- 永岡 順 学校経営研究における「計画論」の問題
伊津野朋弘 教育行政機関と学校の関係
- IV 自由研究
- 和泉 修治 高等学校生徒会の組織機構の改革
勝山 一義 魅力ある学校生活の創造を目標とした教育実践
——小規模高校における学校行事の指導を中心として——
富田 勇吉 現代教職観の検討
大脇 康弘 教員の教育実践と教員団体の役割
小島 弘道 ソビエトにおける学校自治の思想と制度 (その2)

第4巻 (1979)

- 宇留田敬一 クラブ活動組織の基礎的研究
村田 俊明 学校組織の特質と運営に関する一考察——学校の生態学的研究の試み——
天笠 茂 教授組織改革の展開過程に関する一考察
——神奈川県における小学校教員の確保対策との関連を中心に——
篠原 清昭 学校管理規則の教育法学的考察 (その1) ——その法理と法構造——
堀内孜・水本徳明・木岡一明 教員養成制度改革の現代的課題
——英・仏両国の動向を中心に——

丸山 義王 小学校における全校共同研究のあり方と課題

<文献解題>

大西 信行 学校組織の革新に関する研究における条件適応理論の意義について

——P. R. Lawrence & T. W. Lorsh, Organization and Environment:
Managing Differentiation and Integration をととして——

第5巻（1980）

I 特別寄稿論文

新井 郁男 学校教育計画の課題

II 共同研究 新任期教員の指導力形成と教育行政の責任に関する研究

小松 郁男 教員研修に関する教育行政の責任

北神 正行 新採用教員研修施策の現状と行政の役割

——中央・文部省の研修施策の考察から——

篠原 清昭 新採用教員研修における教育委員会の行政責任——千葉県を事例として——

丸山 義王 新任期における校内研修の実態と問題点

小島 弘道 新任期教員の力量形成——その可能性と側からの研修組織化の意義——

III 自由研究

天笠 茂 学級担任の職務活動と学校経営計画

小島 弘道 主任の職務行動における学校経営計画の規範性に関する研究

村田 俊明 学校経営の計画化における校長の職務と指導性

石井 惇 高等学校（普通科）の目標達成をはばむ要因

——多様化する生徒の学力を向上させるための指導組織の視点から——

宇留田敬一 集団の組織化の度合いからみたクラブ活動と部活動の比較的研究

篠原 清昭 学校管理規則の教育法学的考察（2）

——地教行法第33条の立法者意思の分析——

朴 聖雨 「学校改革論」に関する一考察（上）——学校経営学的視点を中心に——

IV 文献解題

西 穰司 Dan C. Lortie, School Teacher: A Sociological Study (Chicago: The Univ. of
Chicago Pr., 1975)

第6巻（1981）

I 特別寄稿論文

渡辺 孝三 学校教育法26条について

II 自由研究

- 永岡 順 学校の管理運営における教委と学校の組織関係
和泉 修治 総合制高等学校における学力向上のための実践研究
——校内実力テストの試みを追跡して——
木岡 一明 戦後日本における学校評価論の系譜論的検討
久保田 力 教育経営研究における「理論」に関する一考察
篠原 清昭 学校管理規則の教育法学的考察（その3）——判例研究を中心として——
丸山 義王 小学校における「ゆとりの時間」はどのように設計されているか
水本 徳明 現代イギリスにおける教育行政改革の論理——1970年代の動向に注目して——

第7巻（1982）

I 宇留田敬一教授と日本の生徒指導研究

1. 生徒指導の理論と実践

宇留田敬一 私の研究の歩み——昭和20年代の教師の仕事を中心に——
（付：宇留田敬一教授研究業績目録）

中野目直明 宇留田敬一先生に学ぶ

2. 生徒指導と学校経営

- 西 稷司 学校経営研究における生徒指導論の位置と課題
大石 勝男 主任の制度化に伴う生徒指導組織の実態と問題点
天笠 茂 特別活動の指導組織に関する一考察

II 自由研究

- 北神 正行 戦後教育改革における教員身分法制定構想の位置とその展開過程
堀井 啓幸 学校施設における教育理念の具象化の課題と学校経営
丸山 義王 児童の学校生活とゆとり
——小学校の日課表との関連からみたゆとりについて——
村田 俊明 Organized Anarchy としての学校組織に関する一考察

III 文献紹介

- 阿久津 浩 T. J. Sergiovanni and F. D. Carver(1980) The New School Executive:
A Theory of Administration (2nd.ed).

第8巻（1983）

I 自由研究

- 木岡 一明 社会教育事業の実施主体に関する一考察
——「主催者型」教委と「援助者型」教委の比較による事例研究——
久保田 力 学校経営学の目的論的構造論

——Eckard Königの所論をてがかりとして——

堀井 啓幸 学校施設基本計画作成プロセスへの教師参加の課題

——個々の学校施設と教師の施設認識との関連から——

丸山 義王 「ゆとりの時間」で児童の創造性は育成できるか

柳原 葉子 生徒の逸脱行動に関する生徒指導研究の視角

II 文献紹介

天竺 茂 Arthur Levine(1980)

Why Innovation Fails.

第9巻(1984)

I 小特集：学校経営理論の現状と展望

学校経営研究編集委員会 序

大西 信行 学校経営研究における「組織論」の課題

小松 郁夫 「学校論」の再構築をめざして——教育行政・学校管理との接点から——

大脇 康弘 学校の管理社会化に抗する学校経営理論構築の課題

木岡 一明 「教育経営研究と教育経営実践の緊張関係」の形成を説く

児島邦宏論文の批判的検討

堀井 啓幸 教育経営概念の再考

大脇 康弘 学校経営—教育経営論史の課題——中留武昭論文を手がかりとして——

II 自由研究

堀井 啓幸 戦後の学校建築史——学校施設論の蓄積と実際に関する若干の考察——

丸山 義王 授業における教師と児童の相互関係の考察

——児童理解のズレをなくすための一方法として——

柳原 葉子 生徒指導をめぐる教師の“新たな力量”についての考察

III 研究ノート

小島 弘道 ソビエト学校経営論の最近の動向——「目標による管理」を中心に——

第10巻(1985)

堀内 孜 「教育経営」概念の実体性と有効性

丸山 義王 教師の「自己評価目録」について

——NSTAにおける教師と生徒の相互作用のモジュールを通して——

村田 俊明 学校経営のためのルース・カプリング理論について

天竺茂・小林匡子・関口照雄 学級経営評価に関する文献目録

第11巻 (1986)

I 特集：“臨教審第一次答申をどう読んだか？”

- 北神 正行 臨教審に期待されたものは何であったか
篠原 清昭 教育実践から教育制度改革へ——研究者の課題と戦略——
田中 俊彦 「現場人」の素朴な一感想
永岡 順 臨教審教育改革における「自由化」理念の「個性主義」への展開過程
西 稔司 学歴社会の弊害是正論にみる社会・歴史認識の楽観性
堀内 孜 臨教審第一次答申における「個性主義」の位置と意味
山田 順子 忘れられた出発点
吉本 二郎 今日の教育の課題と展望

II 自由研究

- 小島 弘道 ソビエトの教育改革と教育行政
丸山 義王 教師の「自己評価目録」について (II)
——生徒理解についての生徒の行動目録試案——
水本 徳明 日本のマンパワー政策における公教育の現代的特質に関する考察
——マンパワー政策論の検討を通じて——

III 学校現場の問題

- 岩崎袈裟男 東京の都心地域における統合による新設中学校建設の記録
佐野 金吾 中学校の当面する課題について
富田 勇吉 現代の子どもと教育

IV 文献・資料紹介

- 天笠 茂 臨時教育審議会と新聞報道
——第1次答申と「審議経過の概要(その3)」について——
木岡 一明 教育誌展望(1985年)——この一年の問題意識と論点の軌跡——
北神 正行 Patricia M. E. Ashton, Euan S. Henderson, John E. Merritt, and Derek J. Mortimer, *Teacher Education in the Classroom: Initial and In-Service*(1983), CROOM HELM
浜田 博文 Bergquist, C. C., Ellzey, M. A., and King, D. S., *An Evaluation of Teacher Education Centers, Evaluation Systems Design, Inc., of Tallahassee, Florida, Jan. 14, 1983.*

第12巻 (1987)

I 特別寄稿論文

- Meredydd G. Hughes *Educational Administration in Britain:*

A Case Study of Changing Relationships

小松 郁夫 解説・ヒューズ教授の略歴と業績紹介

II 特集：学校経営研究の課題

1. 学校経営研究の学問的性格

高野 桂一 研究方法論の反省と今後への期待——研究個人史を中心にして——

西 穰司 学校経営研究におけるリアリティをめぐる現状と課題

朴 聖雨 学校経営研究における「認識枠組」について

堀内 孜 学校経営研究の位置と独自性

2. 学校経営研究に期待するもの

和泉 修治 学校経営研究に期待するもの（1）

洞澤 弘敏 学校経営研究に期待するもの（2）

桜井 均 学校論の位置

III 自由研究

水本 徳明 イギリス教育行政の転換構造

——M. G. Hughes 教授の所説を手掛かりとして——

山田 順子 臨教審第二次答申を読んで——第一次答申との比較を中心に——

IV 学校現場の問題

小室 哲範 現職教師が大学院で学ぶことの意義と現状

富田 勇吉 学校経営における生徒指導

丸山 義王 新任教頭の諸問題

V 文献・資料紹介

村田 俊明 『組織におけるあいまいさと決定』"Ambiguity and Choice in Organization" (1976)
by James G. March and Johan P. Olsen (遠田雄志、アリソン・ユング訳)

柳澤 良明 Der Kultusminister des Landes Nordrhein-Westfalen, "Erfahrungsbericht zum
Schulmitwirkungsgesetz", 1983.

天笠 茂 臨時教育審議会と新聞報道
——第二次答申と「審議経過の概要（その4）」について——

浜田 博文 教育誌展望（1986）——この1年の教育実践をめぐる諸論——

第13巻（1988）

I 特集：教育改革と学校経営改善への期待

小島 弘道 教育改革と学校経営改善

天笠 茂 転換期の教育と教育課程の経営

岩崎袈裟男 学校経営と校長のリーダーシップ

- 北神 正行 初任者研修制度の導入と学校経営の責任
西 穰司 現職研修の充実と学校経営の課題
水本 徳明 学校経営の改善と教育行政の責任

II 自由研究

- 浜田 博文 アメリカにおける Teacher Center の活動とその特質に関する一考察
——教師の自主的研修活動の助長の側面を中心に——
小松 郁夫 イギリスにおける教育経営研究・教育の動向
——その1 大学における教育・研修と「教育組織と経営」ゼミ——

III 学校現場の問題

- 阿部 慎二 学校経営充実の一方策について

IV 文献・資料解題

- 天笠 茂 臨時教育審議会と新聞報道（その3）——第三次答申と最終答申について——
浜田 博文 文献解題：The Homes Group, “Tomorrow’s Teachers: A Report of The Homes Group,” (The Homes Group, Inc., April 1986)
柳澤 良明 文献解題：Der Kultusminister des Landes Nordrhein-Westfalen, “Schulmitwirkung auf dem Prüfstaand—Auswertung einer Umfrage unter Eltern, Lehrern und Schülern”, 1983.

第14巻（1989）

I 特別寄稿論文

- Thomas, H. and Ranson, S. EDUCATION REFORM:
THE NATIONAL INITIATIVE IN BRITAIN

- 小松 郁夫 解説：イギリスの1988年教育改革とトーマス＝ランソン論文

II 自由研究

- 堀内 孜 教育行政と学校経営の関係構造——組織・権限・機能の検討を通じて——
村田 俊明 市町村教育委員会における指導活動の実態
——関西三府県下市町村教育長の意識調査を通して——
木岡 一明 学校評価をめぐる教育委員会の位置と役割——戦後期学校評価構想の再検討——
末澤 薫 満蒙開拓青少年義勇隊の教育——清水増男の証言から——

III 学校現場の問題

- 小倉 真 学校づくりにおける「教師理解（教師の語りかけ）」の果たす役割
——学級通信と学級づくりとのかかわりについて——
丸山 義王 初任者研修の試行とその課題

IV 文献・資料解題

- 西 穰司 文献紹介：ポーラ・シルバー著，岸本幸次郎他編訳『教育経営学の基礎理論』コレール社，1986
- 堀井 啓幸 文献紹介：「The English School—Its Architecture and Organisation—Volume II 1870～1970」（マルコム・シーボン、ロイ・ローイ著）

第15巻（1990）

I 特集：永岡 順教授と学校経営研究

永岡 順 私と学校経営研究——教育行政と学校経営の間——
（付：永岡 順教授略歴・研究業績目録）

浜田 博文 “地域学校経営”の観点に立つ学校経営論——永岡 順教授の研究の足跡から——

水本 徳明 学校の地域社会性と公共性——学校論の問題視角として——

II 自由研究

北神 正行 現代教育経営と中央教育行政の役割——臨教審教育行政改革の検討から——

小松 郁夫 公教育に対する責任とパートナー・シップ——イギリスの教育は変わるか——

榊原 禎宏 西ドイツ・1970年教育審議会勧告における教師像——教員養成論の一考察——

篠原 清昭 学校病理と子どもの人権

清水 希益 都立単位制高等学校（仮称）の概要——開設準備段階における計画——

平沢 茂 情報化社会と教育経営

III 学校現場の問題

和泉 修治 新潟県の高校教育を検証する
——学校運営組織の分析とその病理性の解明をとおして——

鈴木 政一 私の校長論——校長のリーダーシップ——

富田 勇吉 学校の内と外——社会教育からみる学校教育——

丸山 義王 人間関係の開発を通して学校経営を考える
——教職員の人間関係と校長の役割——

IV 文献・資料解題

山田 順子 家事参加・育児参加と家庭運営に関する男女の意識の齟齬
——近年の諸調査から——

第16巻（1991）

I 特集：「学校経営学」教育

天笠 茂 入門期の「教育経営学」教育の課題

西 穰司 大学院修士課程における学校経営学教育の事例的考察

亀井 浩明 現職教育における学校経営教育

小室 哲範 現職教師が大学院で学ぶことの意義と現状（Ⅱ）

Ⅱ 自由研究

神山 知子 教育実践に見る教員の資質——太田昭臣氏の指導スタイルを通して——

榊原 禎宏 授業認識から見た教師のストラテジー

堀井 啓幸 教育実習生に対する事前・事後指導の在り方についての研究序説
——短大英文科実習生の研究授業事例から——

浜田 博文 教員研修における学校—行政関係の問題と課題
——協同関係のあり方をめぐって——

村田 俊明 学校・教育委員会の管理運営関係について

柳澤 良明 日本における父母と学校との新たな協力体制づくり

Ⅲ 学校現場の問題

青木 朋江 学校経営と職員団体——中堅職員をいかに育てるか——

丸山 義王 教師の「自己評価目録」について（Ⅲ）
——教師の態度についての行動目録の活用——

Ⅳ 研究ノート

浜田 博文 日本における師範学校の制度及びカリキュラムの変遷過程
——創設期（1872～1880）及び整備・確立期（1881～1911）——

吉本二郎先生を悼む

永岡 順

小島 弘道

第17巻（1992）

Ⅰ 特集：再考・吉本学校経営学

堀内 孜 単位学校経営論と学校の自律性——吉本学校経営学の基本構造——

小松 郁夫 公教育論の構造と問題点

水本 徳明 「学校論」から「学校学」へ——学校経営学における学校論の位置と課題——

天笠 茂 学校組織論・教授組織論の特質と課題

木岡 一明 教員養成論の構造と展開——吉本学校経営学の前提認識——

Ⅱ 自由論文

北神 正行 戦後教員養成カリキュラムの形成に関する一考察
——「東京第一師範学校案」の分析を中心に——

榊原 禎宏 高校生の進路形成と学校生活——学校文化論に関連して——

西尾 克明 高校教育像の再編成

Ⅲ 研究ノート

浜田 博文 日本における師範学校の制度及びカリキュラム変遷過程（続）
——改革模索期（1912～1943）——

第18巻（1993）

I 特集：日本の学校経営理論の再検討

- 堀内 孜 学校経営理論の基盤構築と今日の問題状況
北神 正行 持田栄一『教育管理』（1961年）の検討——持田教育管理論の特徴と意義——
久保田 力 高野桂一『学校経営の科学—人間関係と組織の分析』（1961年）の検討
——わが国における学校経営学の形成および確立過程における意義と残された課題——
村田 俊明 伊藤和衛『学校経営の近代化入門』（1963年）の検討
——学校経営の近代化論の特質と公教育経営論に関する考察——
大西 信行 吉本二郎『学校経営学』（1965年）の検討——理論形成の位置を中心に——
西 讓司 市川昭午『学校管理運営の組織論—現代教育の組織論的研究』（1966年）の検討
——方法論の特質と成果に焦点を当てて——

<特別寄稿>

青木 薫 教育経営についての個人的考察

II 特別論文

小松 郁夫 現代イギリス教育経営研究序説（その1）—公教育の構造転換と学校の自律性—

III 自由研究

- 水本 徳明 明治期長野県の小学校における休業日の制度化過程
——日曜休と長期休業による学校時間構造の形成——
浜田 博文 「児童の権利に関する条約」からみた学校経営の課題
榎原 禎宏 校内研修主題の特質と課題——山梨県下の小学校を事例として——

IV 学校現場の問題

山崎 保寿 高等学校における選択制の決定過程に関する考察
——選択制の促進要因と阻害要因の視点から（事例研究）——

V 書評

中留 武昭 永岡順編著『現代教育経営学—公教育システムの探究』教育開発研究所 1992年

第19巻（1994）

I 特集：隣接学問分野からみた学校経営研究の課題

- 佐藤 全 学校経営研究の課題
渡邊 光雄 「教える行為」の秩序が及ぼす無意図的効果の問題
平沢 茂 生涯教育学の課題

- 葉養 正明 学校という生活世界をどうとらえるか
——学校経営研究における「自明性」への懐疑、再び「学校」とはなにか——
- 油布佐和子 事実の客観的認識ということについて—教育社会学からみた学校経営学の問題—
- 佐古 秀一 隣接学問分野からみた学校経営研究の課題——社会心理学の観点から——
- 吉村 彰 居心地よく、心豊かにする空間の学校をめざして
——学校建築計画と学校経営の連携のあり方——

II 自由研究

- 水本 徳明 明治期長野県の小学校における学校年度・学校暦の制度化過程
——学年制の成立と学校時間構造の形成——
- 佐野 享子 教育経営研究におけるマーケティング論的アプローチ
- 西山 亨 教育公務員における職務分類と成績主義
——国公法第29条と職階法の成立過程における考察を通じて——
- 朴 勇俊 日本の大学における朝鮮語教育に関する一考察
——「導入始期」の指導指標を中心に——

III 学校現場の問題

- 山崎 保寿 高等学校の制服変更に関する事例的考察

IV 研究ノート

- 堀井 啓幸 いじめの国際比較——その実態把握の問題を中心として——
- 山田 順子 特別活動への参加と学業成績の関係に関する日本およびアメリカでの実証的研究
について

第20巻 (1995)

I 特集：学校経営における自己組織性の探求

- 西 穰司 序——特集の趣旨——
- 朴 聖雨 学校経営における「自己組織性」の探求(1)
——一般システムズ理論の視角から——
- 堀内 孜 公教育システム経営における学校経営の自律性
——公教育システムの「自己組織性」と教育行政・学校経営関係——
- 村田 俊明 学校の自己組織性の探求
- 北神 正行 教師教育論からみる学校の自己組織性の探求
——Reflective Teacher Education の理念と構造の分析を通して——
- 柳澤 良明 子どもの権利保障と学校の自己組織性

II 特別論文

- 天笠 茂 指導組織の改善に関する史的考察

——N小学校におけるケーススタディーを中心に——

III 自由研究

佐野 享子 アメリカ学校経営におけるマーケティング論の展開

——1980年代を中心として——

平井貴美代 明治期学級担任配置の研究

——学校経営的関心の対象としての学級担任配置——

山崎 保寿 普通科高校生における選択科目の決定要因と進路意識の関係に関する研究

——学校の属性および生徒が受けた教育程度を視点として——

IV 学校現場の問題

青木 朋江 学校経営現場における現実的課題に関する一考察

——校長の変革への意思は学校を変えるか——

V 研究ノート

山田 順子 アメリカにおける特別活動の先行研究に関する包括的批評論文をめぐる近年の論争について

VI 大塚学校経営研究会 20年の歩み

丸山義王・和泉修治・榊原禎宏・安藤知子 私と大塚学校経営研究会

資料 『学校経営研究』掲載論文題目一覧（第1巻～第19巻）

第21巻（1996）

I 特集：学校と家庭・地域との関係を問う

小松 郁夫 公教育論からする学校の機能の再検討

柳澤 良明 「学校と家庭・地域社会との連携・協力」体制づくりの研究課題

徳山久美子 地域学校づくりの教育課程——生活科・総合学習を柱にして——

II 自由研究

佐野 享子 学校経営におけるマーケティングの意義と課題

——初等中等教育における市場ニーズへの対応に焦点を当てて——

朝日素明・安藤知子・武井敦史

小学校の教育活動における地域性の受容と具現化に関する研究

——首都圏近郊の二小学校における事例研究——

III 学校現場の課題

山崎 保寿 単位制高校生の科目選択意識に関する研究

丸山 義王 川崎市の協力指導組織の変遷と学校経営

第22巻 (1997)

I 朴教授とその理論をめぐって

朴 聖雨 学校経営における「自己組織性」の探求(2)

——一般システムズ論の視角から——

(付: 朴 聖雨教授略歴・研究業績目録)

天笠 茂 朴「教授組織論」の成果と残された課題

浜田 博文 大学の教育学教育における「問題発見と論述の過程」

——朴聖雨教授の教育実践をてがかりにして——

村田 俊明 「学問」としての教育経営学定立への志向

——一般システムズ理論適用に関わる朴教授への問い——

II 自由研究

佐野 享子 大学経営における戦略的マーケティングの特質と限界

——日本における大学新設を事例として——

山崎 保寿 小学校学級担任の生徒指導観に関する考察

平井貴美代 日露戦後期における「教権」概念の変化と学校・学級経営論

III 学校現場の問題

青木 朋江 学校経営改善への一視点

——気がかりな4つの問題に触れて——

第23巻 (1998)

I 座談会(永岡順先生を囲んで)「地教行法体制の転換と学校経営研究の課題」

永岡 順

天笠 茂・木岡一明・浜田博文・水本徳明

II 自由研究

山崎 保寿 総合的な学習の動向に関する考察

加藤 崇英 中学校の進路指導の経営過程における組織化と情報経路に関する研究

——進路指導主任のケース・スタディを中心に——

III シンポジウム「現代高校教育改革のゆくえ——問題の構造と改革課題——」

榊原 禎宏 改革の課題と論点

菊池 栄治 高校教育改革のマクロな構造を読む

佐藤 博志 近年の高校教育改革の政策の経緯と動向

第24巻 (1999)

I 特集 55年体制下の公教育経営——その功罪と変革展望——

- 木岡 一明 55年体制下の公教育経営——趣旨説明——
小島 弘道 教育政策をめぐって——学校経営政策の基調の変容——
亀井 浩明 学校の組織運営をめぐって

II 自由研究

- 丸山 義王 主任法制化の過程とその意義について——体験的教育論として——
山崎 保寿 普通科高等学校におけるキャリア教育導入の課題に関する考察
——「総合的な学習の時間」を視野に入れて——

III 特別論文

- 水本 徳明 学校組織に関するシステム論的考察
——ルーマンのオートポイエーシス・システム論の視点から——

IV 課題研究 大学淘汰の時代を生き残る経営戦略

- 木岡 一明 大学淘汰の時代を生き残る経営戦略——趣旨説明——
加藤 崇英 問題の概観 戦後高等教育の伸張と変容
北神 正行 「教育学部」の生き残り戦略を評価する

V 研究ノート

- 堀井 啓幸 「学校施設・設備」教育学関係文献目録（1985年～1995年）
——「学校施設・設備」研究の動向と課題——

第25巻（2000）

- 小島 弘道 巻頭言——25巻記念号に寄せて——

I 特集 学校の自律性と責任

- 北神 正行 学校の自律性と責任
木岡 一明 学校選択・学校参加と学校経営の自律性
水本 徳明 教師の責任論の現代的課題
〈国際動向〉
浜田 博文 学校の自律性と責任〈国際動向〉——課題設定——
浜田 博文 アメリカにおける学校の自律性と責任——SBM(School-Based Management)とア
カウンタビリティ・システムの動向分析——
榑原 禎宏 ドイツにおける学校の「自律性」をめぐる論議と改変方向
佐藤 博志 オーストラリアの自律的学校経営に関する6州2直轄区比較研究
〈事例分析〉
朝日 素明・白井 智美・有働真太郎・権田 恭子
学校の自律性・責任体制確立への取り組みと課題
——二つの先進的な事例に基づく検討——

II 自由研究

- 山崎 保寿 高等学校における総合的な学習の構成原理に関する考察
——総合的な学習のタイプ分類を基本的視点として——
- 臼井 智美 在日外国人教育における教員の組織化の課題
——学校経営過程における教員の意思決定前提創出の観点から——

III 特別論文

- 安藤 知子 「教師の成長」概念の再検討

IV 研究ノート

- 梶間みどり イギリスにおける自主的・自律的な学校経営——ある国庫補助学校の姿——

V 座談会「25年を振り返って」

- 小島 弘道・堀内 孜・西 稔司・小松 郁夫・大西 信行・天笠 茂

第26巻 (2001)

I 特集：21世紀の学校像を展望する——地域教育経営論の再検討——

- 浜田 博文 地域教育経営論の再構成——学校—地域関係論の検討をもとにして——
- 平井貴美代 特色ある学校づくりと教育課程編成
——地方政府による地域教育経営の事例から——
- 臼井 智美 学校評議員制度の導入
- 佐藤 博志 東京都品川区における学校選択制度の導入

II 自由研究

- 黒羽 正見 教育課程開発における教師集団の「同僚性」に関する事例研究
——教師の価値・信念に着目して——
- 丸山 義王 教職員の勤務評定の研究——「神奈川方式」の意義をめぐって——

III 特別論文

- 佐藤 博志 オーストラリア・ビクトリア州の学校経営政策
——自律的学校経営政策が学校経営に与えた効果に関する事例研究——

IV 研究ノート

- 加藤 崇英 90年代アメリカ学校組織研究の動向と課題
——「教授—学習」モデルの位置づけと「学校組織デザイン」——

第27巻 (2002)

I 特集：教師像の再構築

- 木岡 一明 教職制度の現状と教職像の再構築
- 安藤 知子 教職アイデンティティ組み替えの課題

- 加藤 崇英 能力主義の導入と教職像の再構築
榊原 禎宏 校務分掌論の再デザイン
青木 朋江 教育実践の現場から：伝統的教師論の功罪

II 自由研究

- 佐野 享子 大学経営におけるマーケティング論の可能性
——90年代における関係性重視へのパラダイムチェンジが与える示唆——

III 書評

- 岡東 壽隆 大塚学校経営研究会 25周年記念出版『現代学校経営論』
水本 徳明 岡東壽隆氏の書評に答えて

第28巻（2003）

I 特集：スクール・リーダーのマネジメント能力とその形成

- 木岡 一明 特集の趣旨
平井貴美代 ミドル層教員の職能開発をめぐる今日的課題
堀井 啓幸 生徒指導主任のマネジメント能力とその形成課題

II 自由研究

- 山崎 保寿 総合的な学習の時間で育成される能力に関する実証的研究
——高等学校を対象とした調査に基づいて——
佐野 享子 教育機関の戦略的な経営におけるマーケティングの位置と役割
——コトラー理論の問題点に関する一考察——

III 特別論文

- 浜田 博文 アメリカの学校裁量権限拡大における校長職の役割変容
——1980～90年代における校長の学校経営課題認識の変化に着目して——

IV 書評

- 水本 徳明 小島弘道『21世紀の学校経営をデザインする（上、下）』
北神正行『現代学校経営改革論』
木岡 一明 大脇康弘・田村昌平編『学校を変える 授業を創る』

V 学校現場の問題

- 野村ゆかり 総合的な学習をつくることによってひらかれた教員としての資質・能力
——子どもと地域が手を結び実現する夢・
第四小学校の総合的な学習を通して——

第29巻（2004）

I 小島弘道会長還暦記念特集

- 小島 弘道 これまでの研究を振り返って

- 北神 正行 教職論・学校自治論を中心に
浜田 博文 リーダーシップ論を中心に
加藤 崇英 学校経営政策・主任論を中心に

(付：小島弘道先生主要研究業績一覧)

II 特集：学校の組織力とはなにか

- 水本 徳明 学校の組織力をどう捉えるか
臼井 智美 学校と学校外組織との組織間マネジメント
——「情報」資源のコントロールによる学校組織の自律性の確保——
都丸 洋一 学校組織における「組織的知識創造」の経営
——教育改革を具体化する教師の自律性に着目して——
青木 朋江 学校の組織としての力量を高める経営戦略

III 自由研究

- 丸山 義王 小学校の教授組織改善の歩みと実践的課題
——神奈川県協力指導組織の変遷を通して——
有働真太郎 公立小学校・中学校教員の昇任システムの考察
——校長職への到達率の維持にみる資源配分と選抜度を中心に——

IV 書評

- 藤原 文雄 木岡一明『新しい学校評価と組織マネジメント』第一法規、2003年

V 研究ノート

- 浜田 博文 「学校の自律性」研究の現代的課題に関する一考察
武井 敦史 Survival Strategies of a University for Teacher Education
in the Transformation into an 'Independent Administrative Corporation':
A Case of HUTE